臺灣日日新報 夕刊

二月八日

内地から派遣された陸軍呉淞に上陸

特別陸戦隊と共に

（上海七日發聯合）特別陸戦隊○○○名ご内地より派遣の陸兵全部は午後五時二十分呉淞に上陸した

クリークを挟んで早くも敵兵ご交戦

陸兵、陸戦隊の上陸完了につき

木次第○艦隊司令長官が發電

【東京七日發電通】木次第○艦隊司令長官七日發電左の如し（中略）○水雷戦隊を率ゐる七日午前九時四十分呉淞下流約十二浬上海方面所在部隊を指揮す、我陸戦隊は日清汽船洗隊丸及び宜昌丸に分乗せしめ驅逐隊掩護の下に午前十時十分假泊地を發し溯江し二船は呉淞鉄道鐵拓に横付して同四十分上陸を完了す、陸戦隊は直ちに當方面の作戦に策應の目的をもつて之より先上海より派遣された○○水雷戦隊第○戦隊ご合し今やクリークを挟んで交戦中なり、第○水雷戦隊乗船中の陸軍は逐次驅逐艦に移乗溯江せしめ第一次上陸部員は午後二時四十分無事同棧橋より上陸し後続部隊ごに續ざつつあり、午後五時二十分全部の上陸を完了し得たり目下の所クリーク發河を境し両岸は相接の如き形勢にあり今暫らくは予断を許さざるものあるべしと

新手の我○○○○團

けさ總攻撃を開始

敵兵斬壕に潜んで抵抗

【上海八日發電通】我○○○團は今朝五時から呉淞鎮の敵に總攻撃を開始目下追撃中である、敵は自ら呉淞クリークの鐵橋全部を破壊深く入つて頑強に抵抗を續けてゐる

八日命令を待つて陸兵一擧に砲臺攻略

雲歇まず諸所に兵火

【東京八日發電通】上海發八日海軍省着、七日午後七時二十分（上海時間）發夜に入りで無電陸兵全部の場陸を完了す、上陸部隊の集結終了頃すでは專ら海軍陸戦隊をもつて全正面を擔當し、驅逐隊の掩護射撃と共に敵を猛撃之を驅逐し、上陸忽夜の配備を完了し、八日命令を待ちて一擧に砲臺を攻略せんとす、雲未だ歇まず、兵火諸所に起る

我軍艦呉淞沖に集中

砲臺の總攻撃に入る

野村司令長官上海入港

【上海八日發聯合】野村第三艦隊司令長官坐乘の旗艦○○は八日早朝入港、我軍艦全部呉淞沖に集中、愈々呉淞砲臺總攻撃に入るべくここでな

敵主力と激戦を交へ

呉淞左岸の一部占據

わが軍の戦死者は二名

【上海八日發聯合】我軍は敵主力と激戦、午前九時森田○隊は呉淞左岸の一部を占據した、我軍の死者二名

今朝七時半、戦ひは酣

【呉淞八日發電通】我陸海聯合軍は愈々呉淞攻略を期して午前五時先づ山砲隊の猛射を開始し、五時半第○○驅逐隊○○隻も砲艦約二千ヤードから次に追り砲撃を開始し次の如く敵の最後の反抗を續け午前七時半殿將に酣である

東西から挟撃、敵は袋の鼠

火焔呉淞鎮の空を焦す

【呉淞七日發電通】呉淞砲台附近に強行上陸した○○部隊は砲臺を點る二百五十米の砲臺殿軍に本部を置き、上海から向つた部隊と連絡を取り、東西から呉淞鎮挟撃の姿勢を取つて居り、敵兵は今や全く袋の鼠で、呉淞鎮は夜に入つて我驅逐隊の砲撃を受け、市内各所は火災を起し炎々として空を焦してゐる

上海邦人國旗を翳して

我が陸兵の來著を祝す

司令部は新公園前に決定

【上海七日發電通】我陸兵の司令部は新公園前に決定兵舎は呉淞の福音教會跡に決した居留民が間斷なき敵彈と便衣隊の跳梁を受けつつ待ちに待つた陸軍到着の報はとんなに同胞を欣ばした事であらう、猛烈な戦闘開始以來本日で恰も十一日目居留民は陸戦隊の飛來を今か今かと待つたが、既に呉淞に上陸したとの報に萬歳を叫びつつある

虹口方面の邦人

喜びに蘇る

陸軍到着の報に

【上海七日發電通】本月我陸軍が上海に上陸すると傳へられたので虹口の依部民は門毎に國旗を立てて今か今かと待つたが、既に呉淞に上陸したとの報に萬歳を叫びつつある

支那の各主要地に

中立地帯設定の提議

わが駐外大公使にあてて

外務省から夫々訓電

【東京八日發電通至急報】確聞するに外務省は駐外大公使に對し適當の機會に廣東、上海、青島、漢口、天津各地に十五哩乃至二十哩の中立地帯設定の提議をなすやう訓電した、中立地帯實施は上海を眞先とすべく、現下の上海事件解決の會談が開かれた際は直ちに實現を期して居り、その曉は支那軍閥が租界を利用すること全く不可能となり、事實上支那を非軍事國化するものであるが、九ケ國條約に抵觸の慮れある爲めその改訂をも要すべしと見られてゐる

捕虜五百名

某所に護送する

【呉淞七日發電通】七日午後の呉淞上陸軍は敵の退路を絶つ為め一部を以て呉淞鎮の背後に廻り敵の逃路を遮断すべく行動を起したが敵は既に我軍の手に陥つたことを知つて逃げ足立つ、我軍は○○之へ追撃中、午後七時頃迄に捕虜五百名を得たり目下某所に護送中である

九江、南京の警戒情況

【東京八日發電通】海軍省發表九日午前十一時現在

朝日丸より（來報）（前報）

重慶發か九日午前十一時某陸遣

（以下は縦書き）

港、我軍艦全部呉淞沖に集中、愈々呉淞砲臺總攻撃に入るべくここでな

敵主力と激戦を交へ

呉淞左岸の一部占據

わが軍の戦死者は二名

つた

【上海八日發聯合】我軍は敵主力と激戦、午前九時森田○隊は呉淞左岸の一部を占據した、我軍の死者二名

令朝七時半、戦ひは酣

【呉淞八日發電通】我陸海聯合軍は愈々呉淞攻略を期して午前五時先づ山砲隊の猛射を開始し、五時半第○○驅逐隊○○隻も砲艦約二千ヤードから次に追り砲撃を開始し次の如く敵の最後の反抗を續け午前七時半殿將に酣である

東西から挟撃、敵は袋の鼠

火焔呉淞鎮の空を焦す

【呉淞七日發電通】呉淞砲台附近に強行上陸した○○部隊は砲臺を點る二百五十米の砲臺殿軍に本部を置き、上海から向つた部隊と連絡を取り、東西から呉淞鎮挟撃の姿勢を取つて居り、敵兵は今や全く袋の鼠で、呉淞鎮は夜に入つて我驅逐隊の砲撃を受け、市内各所は火災を起し炎々として空を焦してゐる

上海邦人國旗を翳して

我が陸兵の來著を祝す

【上海七日發電通】我陸兵の司令部は新公園前に決定兵舎は呉淞の福音教會跡に決した居留民が間斷なき敵彈と便衣隊の跳梁を受けつつ待ちに待つた陸軍到着の報はとんなに同胞を欣ばした事であらう、猛烈な戦闘開始以來本日で恰も十一日目居留民は陸戦隊の飛來を今か今かと待つたが、既に呉淞に上陸したとの報に萬歳を叫びつつある

虹口方面の邦人

喜びに蘇る

陸軍到着の報に

【上海七日發電通】本月我陸軍が上海に上陸すると傳へられたので虹口の依部民は門毎に國旗を立てて今か今かと待つたが、既に呉淞に上陸したとの報に萬歳を叫びつつある

支那の各主要地に

中立地帯設定の提議

わが駐外大公使にあてて

外務省から夫々訓電

【東京八日發電通至急報】確聞するに外務省は駐外大公使に對し適當の機會に廣東、上海、青島、漢口、天津各地に十五哩乃至二十哩の中立地帯設定の提議をなすやう訓電した、中立地帯實施は上海を眞先とすべく、現下の上海事件解決の會談が開かれた際は直ちに實現を期して居り、その曉は支那軍閥が租界を利用すること全く不可能となり、事實上支那を非軍事國化するものであるが、九ケ國條約に抵觸の慮れある爲めその改訂をも要すべしと見られてゐる

捕虜五百名

某所に護送する

【呉淞七日發電通】七日午後の呉淞上陸軍は敵の退路を絶つ為め一部を以て呉淞鎮の背後に廻り敵の逃路を遮断すべく行動を起したが敵は既に我軍の手に陥つたことを知つて逃げ足立つ、我軍は○○之へ追撃中、午後七時頃迄に捕虜五百名を得たり目下某所に護送中である

九江、南京の警戒情況

【東京八日發電通】海軍省發表九日午前十一時現在

朝日丸より（來報）（前報）

重慶發か九日午前十一時某陸遣

（以下は縦書き）

港、我軍艦全部呉淞沖に集中、愈々呉淞砲臺總攻撃に入るべくここでな

敵主力と激戦を交へ

呉淞左岸の一部占據

わが軍の戦死者は二名

つた

【上海八日發聯合】我軍は敵主力と激戦、午前九時森田○隊は呉淞左岸の一部を占據した、我軍の死者二名

令朝七時半、戦ひは酣

【呉淞八日發電通】我陸海聯合軍は愈々呉淞攻略を期して午前五時先づ山砲隊の猛射を開始し、五時半第○○驅逐隊○○隻も砲艦約二千ヤードから次に追り砲撃を開始し次の如く敵の最後の反抗を續け午前七時半殿將に酣である

東西から挟撃、敵は袋の鼠

火焔呉淞鎮の空を焦す

【呉淞七日發電通】呉淞砲台附近に強行上陸した○○部隊は砲臺を點る二百五十米の砲臺殿軍に本部を置き、上海から向つた部隊と連絡を取り、東西から呉淞鎮挟撃の姿勢を取つて居り、敵兵は今や全く袋の鼠で、呉淞鎮は夜に入つて我驅逐隊の砲撃を受け、市内各所は火災を起し炎々として空を焦してゐる

上海邦人國旗を翳して

我が陸兵の來著を祝す

【上海七日發電通】我陸兵の司令部は新公園前に決定兵舎は呉淞の福音教會跡に決した居留民が間斷なき敵彈と便衣隊の跳梁を受けつつ待ちに待つた陸軍到着の報はとんなに同胞を欣ばした事であらう、猛烈な戦闘開始以來本日で恰も十一日目居留民は陸戦隊の飛來を今か今かと待つたが、既に呉淞に上陸したとの報に萬歳を叫びつつある

虹口方面の邦人

喜びに蘇る

陸軍到着の報に

【上海七日發電通】本月我陸軍が上海に上陸すると傳へられたので虹口の依部民は門毎に國旗を立てて今か今かと待つたが、既に呉淞に上陸したとの報に萬歳を叫びつつある

支那の各主要地に

中立地帯設定の提議

わが駐外大公使にあてて

外務省から夫々訓電

【東京八日發電通至急報】確聞するに外務省は駐外大公使に對し適當の機會に廣東、上海、青島、漢口、天津各地に十五哩乃至二十哩の中立地帯設定の提議をなすやう訓電した、中立地帯實施は上海を眞先とすべく、現下の上海事件解決の會談が開かれた際は直ちに實現を期して居り、その曉は支那軍閥が租界を利用すること全く不可能となり、事實上支那を非軍事國化するものであるが、九ケ國條約に抵觸の慮れある爲めその改訂をも要すべしと見られてゐる

捕虜五百名

某所に護送する

【呉淞七日發電通】七日午後の呉淞上陸軍は敵の退路を絶つ為め一部を以て呉淞鎮の背後に廻り敵の逃路を遮断すべく行動を起したが敵は既に我軍の手に陥つたことを知つて逃げ足立つ、我軍は○○之へ追撃中、午後七時頃迄に捕虜五百名を得たり目下某所に護送中である

九江、南京の警戒情況

【東京八日發電通】海軍省發表九日午前十一時現在

朝日丸より（來報）（前報）

重慶發か九日午前十一時某陸遣

（以下は縦書き）

火の鳥

中村星湖作　吉木雅生畫

【12】

見果てぬ夢（二）

第二章文を印刷所へ拂にやつて

の秋山は、まだ半信半疑かかれた人のやうに、しばらくぼんやりしてゐた。

日本陸軍の上陸地點に上海から氣を利かして呉淞一帶の地勢を入れ替へて持つ——

海兵の陸上勤務と違つて陸戦隊は陸上からしくやる日本刀が兵隊よりも强しいかどうかその中はつきり解るだらう。

植松少將が陸戦隊指揮官となれば敵どみに擂がらう、上海の大陸戦は數日の間に破らう

その日その日

○

陸戦いよ〳〵出動、國際都市上海の治安に對しては日本も各國と協調すべき重大義務がある

○

これで上海事件の重大性は益々加しく米たわけだ、私も各國とも陸兵をとして○○に送つてゐる

○

日本陸軍の上陸地點に上海から氣を利かして呉淞一帶の地勢を入れ替へて持つ——

○

海兵の陸上勤務と違つて陸戦隊は陸上からしくやる日本刀が兵隊よりも强しいかどうかその中はつきり解るだらう。

○

植松少將が陸戦隊指揮官となれば敵どみに擂がらう、上海の大陸戦は數日の間に破らう

○

その日その日

○

陸戦いよ〳〵出動、國際都市上海の治安に對しては日本も各國と協調すべき重大義務がある

○

これで上海事件の重大性は益々加しく米たわけだ、私も各國とも陸兵をとして○○に送つてゐる

○

日本陸軍の上陸地點に上海から氣を利かして呉淞一帶の地勢を入れ替へて持つ——

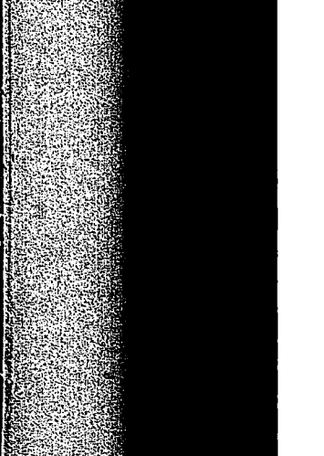
○

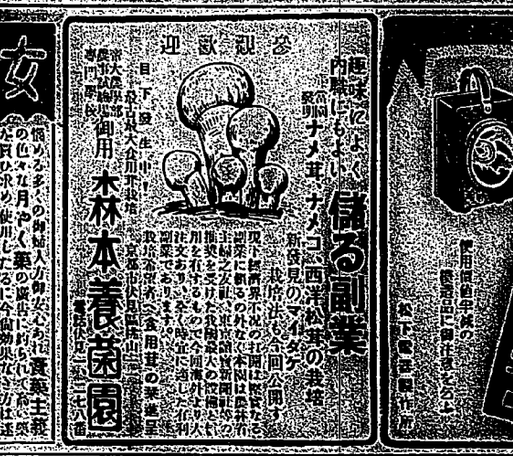
海兵の陸上勤務と違つて陸戦隊は陸上からしくやる日本刀が兵隊よりも强しいかどうかその中はつきり解るだらう。

○

植松少將が陸戦隊指揮官となれば敵どみに擂がらう、上海の大陸戦は數日の間に破らう

○





鶏冠山の我が守備隊
敵匪七百に包圍さるる
吳淞の攻略戰に
九噸裝甲車の殊動
目ざましかつた
我が陸戰隊の活動
石渡隊奮闘の一挿話

【奉天八日發電通】鶏冠山守備兵六十名は安奉線鳳凰城驛西南八里紅旗街部落で昨日午後二時七百の匪賊に包圍され全滅に瀕した

【奉天八日發電通】鶏冠山守備兵六十名は安奉線鳳凰城驛西南八里紅旗街部落で昨日午後二時七百の匪賊に包圍され全滅に瀕した

【南京七日發電通】鶏冠山○○は南京下關十五哩の烏龍山砲臺から手段に出つゝあるが今後若し暴るゝことあらば自衛の爲○○艦長は國民政府に對し嚴重抗議を提出すべく決意した

【南京七日發電通】鶏冠山○○は南京下關十五哩の烏龍山砲臺から手段に出つゝあるが今後若し暴るゝことあらば自衛の爲○○艦長は國民政府に對し嚴重抗議を提出すべく決意した

韓復榘軍浦口到著
烏龍山砲臺から○○に發砲
○○艦長嚴重抗議

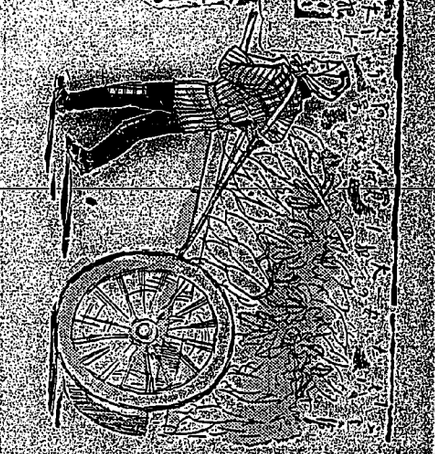
【上海七日發電通】支那側の報道に依れば鶏冠山の十倍以上の敵は七日朝から鳳凰城の西南方面に集結し午後四時から攻撃を開始したが我が守備隊は之を撃退した

【上海七日發電通】支那側の報道に依れば鶏冠山の十倍以上の敵は七日朝から鳳凰城の西南方面に集結し午後四時から攻撃を開始したが我が守備隊は之を撃退した

【上海七日發電通】七日の陸戰隊發表に依れば我が守備隊は敵の猛攻を受けたが之を撃退し敵は遺棄死體を殘して退却した

【上海七日發電通】七日の陸戰隊發表に依れば我が守備隊は敵の猛攻を受けたが之を撃退し敵は遺棄死體を殘して退却した

【上海七日發電通】陸戰隊本日の



漢文臺灣日日新報 (四) 昭和七年二月九日 (八曜日) 日日新報 第一萬一千四百三十四號

漢文臺灣日日新報

吳淞鎮完全占領
寒風中最後一戰攻略一帶
捕虜敵軍五百名解除武裝

七日吳淞電。七日午後六時。我軍解吳淞鎮。完全占領。（中略）午後二時。我軍之一部。向吳淞鎮攻擊前進。敵軍頑強抵抗。激戰數小時。我軍終將敵軍擊退。午後四時。我軍已到達該鎮東北端。午後五時。我軍已將該鎮完全占領。（中略）午後六時。我軍解除武裝。捕虜敵軍五百名。（下略）

七日夜務占吳淞一帶
黑暗中機關銃聲震天地

七日吳淞電。敵軍既知地利。於我砲火中。屢易陣地。忽在城內。忽在城外。以惱我軍。其一部竟入吳淞外埠。以試昌取後抵抗。（中略）退於西方。我軍士氣大振。（中略）午後六時半。暗黑中。此用機關銃交戰云。（中略）七日夜務占領吳淞一帶。午後六時半。暗黑中。此用機關銃交戰云。（中略）

敵軍退入吳淞鎮地
最後猶續抵抗
吳淞攻略戰殊勳者 第九號裝甲車

七日吳淞電。敵軍既知地利。於我砲火中。屢易陣地。忽在城內。忽在城外。以惱我軍。其一部竟入吳淞外埠。以試昌取後抵抗。（中略）退於西方。我軍士氣大振。（中略）午後六時半。暗黑中。此用機關銃交戰云。（中略）

日華事有關聯盟運命
軍縮會議最注視
料十六條適用日本即脫退

松平大使訪各代表
說明派兵並求諒解

福建丸入基隆港
避難民廿四名來臺
談上海福州若活地獄

陸軍由吳淞上陸
上海僑民如覩天日
不啻蘇生歡喜欲狂

總督中止上京理由
日僑民多避難來臺
恐政務上有失態

烏龍山砲臺發砲
艦長抗議

德國總領事怒司令官救德教授

瑞穗天然痘蹱發二名

臺中州主開女教大會

龔便費四萬五千圓將由戶稅割徵收
生產增加結局負擔不重

自動車業禁營廿日間

佛教會館建築協議
臺北內臺信徒

聯合歲暮新竹大賣出抽籤

流言罰拘十天

古曆元旦

豐原元旦嬉春

漢口我租界境內配置中國正規兵
我軍防微嚴戒

對華電報
至急電亦遲延

出張員挾妓豪遊
先罰拘二禮拜間
被疑檢舉調查身元

嘉南青果組定期總會

臺南除夕夜非常搜查

久保教授在職記念祝賀
贈與金杯

村井總領事訪各國領事
說明陸軍派兵理由

華銀總會
二月四日

舊成商況

羅東施給金米

臺中流質營業

高雄旗後燈臺山內地人男女情死

崇文社議春祭

自轉車賊送院

開學藝會

人事

龍山寺裡又新正 一瓣心香出至誠 更逢佳節祝昇平

臺灣日日新報

祝捷！陣中慰問

御挨拶

謹んで南海の護國の神靈に白す、今や我が軍は全滿に亘る赤匪の討伐を終へ、或は凱旋し、或は警備に就き、或は南海に在りて、遠く皇軍の威武を傳へつゝあるも、我が臺灣は特に故ありて、此の光榮ある事業に參加するの機會を與へられず、空しく後方に在りて、諸氏の勇戰奮鬪を傳へ聞くのみ、我が臺灣人の士氣振はず、權勢に阿ねり、財界の好況に狂せず、不義に組せず、不當に屈せず、偏に我が臺灣の將來を目指して、着々歩武を進めつゝあるは、諸氏の與つて力ありしこと、洵に大なりと謂ふべし、今諸氏の凱旋に當り、我が臺灣人士の意氣を代表して、謹んで諸氏の勞を犒ひ、併せて諸氏の武運長久を祈る、

昭和七年九月九日

臺灣日日新報社長　戸波江二

編輯陣！

平塚廣義君（S・1）

糸の抱負（S・2）

希望（秦豐助）

蓮沼大二（S・3）

戸波江二（S・4）

砂金四十億圓也（S・5）

横堀治三郎（S・6）

政友會内閣と臺灣の事業界（S・7）

臺灣實業界を牛耳る民勅の人々（S・8）

糖業の現狀と將來（S・9）

臺灣の海運界と陸運界の覇者（S・10）

新聞街（S・11）

展望記（S・12）

首狩の道徳觀（S・13）

臺灣寫眞畫報

1・淡水鐵橋の偉觀　2・臺灣製糖會社工場　3・臺灣製糖會社岡山工場　4・ヤミ紙の男女谷　5・近海郵船の誇り日丸　6・大阪商船の誇り朝日丸　7・臺灣製糖會社工場　8・帝國製糖會社工場　9・帝國製糖會社工場　10・新竹製糖會社工場　11・臺東製糖會社工場　12・大日本製糖會社工場　13・東洋捕鯨會社根據地　14・基隆捕鯨會社工場　15・日本石油會社製油所　16・臺灣水產會社工場　17・花蓮港木材會社製材所

實業展望社

（電話（二）六〇八番）

東京市本郷區西竹町二番地

定價　送料共三十錢

三月號

クラブ

大增頁！

五大特輯！

第一特輯　滿洲軍肉彈奮戰記

北滿の白雪を朱に染めて　天皇陛下萬歲を叫んで壯烈敵軍の大砲破壞　◎雨の中決死の橋梁修理　◎闇戰の敵營に突如起る君が代　◎肉は死すとも魂は生くる　◎もう駄目だ！喇叭を吹いて呉れ！　◎燦たり滿蒙に輝く花

第二特輯　歐米大公使感話集

第三特輯　藝道の奥義を語る

第四特輯　現代名士名家珍談集

第五特輯　短篇小說傑作集

現代小說　春無情

菊池寬　三十於菟吉　長谷川伸

現代小說　天晴れ啞將軍

白井喬二

現代小說　白夜は明くる

久米正雄

現代小說　菊五郎格子

子母澤寬

現代小說　未來花

大佛次郎

現代小說　父ちやんの子守唄

大傑作時代小說　振分け小平

新掲載小說　海の怪探偵ドンギル

英雄偉人を語る座談會

人氣花形秘話感話

國運發展大座談會

日本富豪物語

◎金持になる秘訣三十ケ條

◎先生の有難さに感泣した話

壯烈決死日米肉彈競べ

定價五十錢　發行所　大日本雄辯會講談社

除毛劑

男女毛深キ方ノ福音

塗れば二三分で夢の様に取れます　使用後はスベスベと白く脂肪質フキテモノを除去し白粉付よくキレイになります◉皮膚には絶對無害です

◆定價八拾錢……郵稅金拾錢必ず振替を

特約店　大阪市天王寺區北河堀町五七

大募集　新谷製藥所

運動具卸出張所新設　運動具製造卸　松葉屋

大阪市南區日本橋筋一丁目　電話南一番　本店

債券富籤百廿倍法

債券富籤百廿倍法

花と植木のカタログ進呈

生徒募集　日本獸醫學校

森永ミルク

パームオイル製

酒ドブ蜂

一杯の力

乳兒

大印　滋養糖

牛乳やコナルクの育てる赤ちやんが、鬼の育つ、Mの赤ちやんの様に、お母さんのお乳の出るまでの間、お母さんのお乳の代りに、滋養糖を飲ませて下さい。

和光堂

世界を驚かす
呉淞鎮の村落を
我軍は八日完全に占據
全く其の機能を
村の内外に歩哨線を配備

【呉淞八日發電通】午前十一時四十五分我軍は呉淞鎮の村落を完全に占據し村の内外に歩哨線を配備した、支那兵は砲撃の西側に退却しその陣地に據らんとし居り我軍は初め和平の談判に依り之が撤退を待つたが敵は之に應ぜざるを以て已むなく武力に訴へたものである

【上海八日發電通】午前十一時四十五分我軍は呉淞鎮の村落を完全に占據し村の内外に歩哨線を配備した、支那兵は砲撃の西側に退却しその陣地に據らんとし居り我軍は初め和平の談判に依り之が撤退を待つたが敵は之に應ぜざるを以て已むなく武力に訴へたものである

呉淞鎮の村落を
我軍は八日完全に占據
全く其の機能を
村の内外に歩哨線を配備

【呉淞八日發電通】午前十一時四十五分我軍は呉淞鎮の村落を完全に占據し村の内外に歩哨線を配備した、支那兵は砲撃の西側に退却しその陣地に據らんとし居り我軍は初め和平の談判に依り之が撤退を待つたが敵は之に應ぜざるを以て已むなく武力に訴へたものである

勝野大尉の決死隊
敵の重圍に陷り全滅か
陸戰隊本部と居留民は憂慮

【上海八日發電通】一八日午後二時過勝野大尉の率ゆる第○特別陸戰隊決死隊○○名は敵の重圍に陷り全滅の悲運に會せるかと憂慮されてゐる

日華紡工場に據る
敵の主力を潰走せしむ
約半時間の戰で損害を與へ

【上海八日發電通】一八日午後二時過勝野大尉の率ゆる第○特別陸戰隊決死隊○○名は敵の重圍に陷り全滅の悲運に會せるかと憂慮されてゐる

【呉淞八日發電通】午前七時から九時までに支那兵は那八回に亘る逆襲を敢行したが那八の總攻撃に粉砕された

我飛行隊に出動命令
七日來の火災猶ほ鎮火せず

【呉淞八日發電通】呉淞は地理に關連せる關係上今や呉淞戰は死闘の域に入つたが上海の陸海軍當局は今回の戰闘に際して下關條約の精神を尊重し極めて局地的解決を圖るべく努力しつゝあるので從つて

日本唯一の女性中心の婦人日刊新聞

婦人毎日講演最後の誇を發表

新日本が誇る教育家河口愛子先生は 生活合理化 婦人美容 文化大講演會

愈明十日午後六時半　臺北榮座

時局にみ全島喜禺八千の有識女性は何を呼びかけた？

○廢物利用のお婆さんを自任する河口愛子先生の教育界奉仕六十年間の血と涙の體驗を語りて時局問題より主婦の自覺を促す活雄辯

○流石に麗人美容の大御所山野千枝子女史の祕傳公開

とても可愛くする通學兒童の二分間髪の結び方、ちなたも見違えるすぐお美しくなる朝夕五分間化粧法其他美容法公開

○洋裁美裝の權威者鹽澤沙河女史の裁斷祕法公開

「何と經濟的で趣味本位のとても素晴らしい」と云はれる尖端的服裝美の家庭裁斷法祕訣公開……

士催 婦人毎日新聞社

＝最後の日程＝

十日　午後六時半　於臺北榮座
十一日　午後六時半　於鐵道ホテル餘興場
十二日　午後六時半　於基隆劇場
十三日　午後六時半　於新竹座
十四日　午後六時半　於臺中座

河口愛子先生　山野千枝子女史　鹽澤沙河女史　翠川紋可女史　小出政子女史　岡田リツヨ、行成清子兩女史　生田葵先生　宮原武熊先生　恒任貢男氏

私の六十年血涙史　近代女性美の構成に就て　佛蘭西人内的生活と母性愛　生活合理化と母性愛　新舞踊　賢母主義と小説の讀方　情慾美と眼に就いて　婦人毎日は何處へ行く　未定

（九の内容審査日本マネキン協會都會員　王子高等女學校家事科主任　臺北高等女學校家事科主任　臺北第一高女家事科主任　九の内容審査記錄簡）

◆御希望の方は（電話五六二番）臺北鐵道ホテル婦人毎日新聞社出張事務所へ

あくまで合理的に

會費二圓だけのお土産を

全會員漏れなく

美顔白粉粉化粧箱（定價二圓）を贈呈

更に

婦人毎日最後の奉仕

河合愛子先生著

趣味と廢物利用（定價壹圓五拾錢）を

榮座公開席上に限り　三十冊　抽籤にて進呈

美顔白粉本舗　桃谷順天館
後援　常磐生命保險株式會社
化粧品　東光油脂株式會社
新高風船チューインガム本舗　新高製菓商會
後援　臺北市役所　臺中市役所　嘉義市役所　臺南市役所　高雄市役所　新竹市役所　基隆市役所
後援　臺灣日日新報社　臺南新報社　臺灣新聞社

俺らも同じ國民だからと 番人からも獻金

恒春郡下よりの兵器獻納金は四倍に達する熱誠ぶり

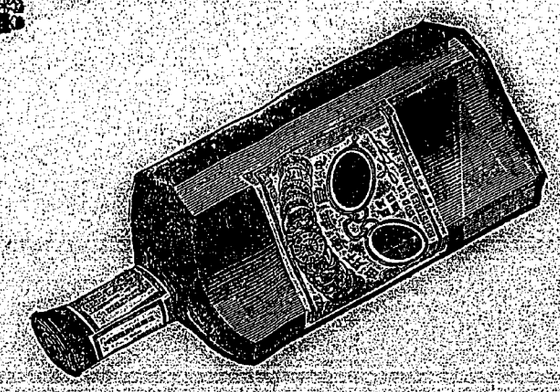
【恒春電話】恒春郡下の兵事關係の醵金については川俣守備隊長の發意に依り、先づ守備隊の下士官兵が一日分の俸給を擧げて獻納することとなつたが、之れを聞いた番人ヤルミ外七名は自分らも同じ日本國民であるから國家に際して各自一日分の俸給を擧げて獻納したいと申出でたので、郡守は之れを許可したが、其の金額は一圓五十錢に過ぎないので、之れに對し郡守は感激の餘り、自分の俸給の中から一圓を加へ、二圓五十錢を番人等に與へ、之れを以て兵器獻納金に充てることとなつた。

馬鹿らしいは 吉田會員の弊

一石當り二圓五十錢の拾賣

【大湳電話】大湳市場の米價は、一昨日一石當り二圓五十錢の拾賣へを出したが、一昨日は二圓五十錢の拾賣へを出したが、一昨日は二圓五十錢の拾賣へを出したが、一昨日は

貴婦も得意に此のマークを御信頼下さい



御贈答には是非この名品を
眼鏡卸出用度量五十年の信用と
創業以来の伝統に輝く各位の御愛顧に際し
謹而新春の御慶を申上げます

伊藤千太郎商會

眼鏡光学部

全豚子供に

謹白

人豚子供に

謹白

伊藤千太郎商會

眼鏡光学部

眼鏡卸出用度量五十年の信用と
創業以来の伝統に輝く各位の御愛顧に際し
謹而新春の御慶を申上げます

貴婦も得意に此のマークを御信頼下さい

東京都 一般世帯の九割が買える

家賃 一万円以下

新築住宅 一万戸建設

公営住宅 三万戸建設

都営住宅 二万戸建設

都営住宅 一万戸建設

都営住宅 一万戸建設

都営住宅 一

交防空運動へ

参酌事業一月中に

大口寄金

交協の

大阪を

椎名に

国民の

凡状

上海は

大和民族に

国難は神が

北南西東

株況

商況

鉄鉱

鉄の

人口

人口

人口

東亞の謎

（187）

作者　岡枝史郎
挿絵家　伊藤順三

大海の冒險（二）

二つの眼で見る物の遠近や、二つの耳で聞く音の方向などは、一つの眼や耳では決してわからないものである。それでみると、二つの眼や耳や手や足や、その他の身體の諸器官が、すべて二つずつ揃つてゐるのは、決して無駄ではないのである。

ところで、二つの眼や耳や手や足や、その他の身體の諸器官が、すべて二つずつ揃つてゐるのは、決して無駄ではないのである。

共存同榮でゆく世界の理想國を造りたい

滿蒙二千萬の民衆の嘱望に起てる趙欣伯博士聲明を發す

（上）

【奉天本社通信員小山隆碧】世界の注目を集めてゐる滿蒙新政府は、各種の準備整ひ今や誕生の朝を迎へやうとしてゐる。この點につき意見を叩くべく法學博士にして奉天市長たる趙欣伯氏を訪へば快く引見して同氏等が新政權を確立するに至つた理由につき當面の關係者の一人として次の如き聖明的談話を試みた

諸君……東北四省の政權を握つてゐた張學良は昭和新政權の成立ましく、今回奉天官廳が成立ましく、今回奉天官廳が成立ましく、今回奉天官廳が成立ましく、今回奉天官廳が成立ましく、今回奉天官廳が成立ましく、

人民……東北四省の人民は日に日に增加し同時に東北四省の人民は日に日に增加し

畢竟……彼れ一人の惡政に起因するのであります。彼れ一人の惡政に起因するのであります。

諸君……諸君は言ふ迄もなく東北四省の人民は日に日に增加し

人民……東北四省の人民は日に日に增加し

眞相……

JFAK　九（日）

▲午前十時　今日の家庭講座（小林郁）▲午前十一時　日用品の話（小林郁）▲午後零時　北出公使西門山崎義男▲午後零時十分　報告（小林郁）▲午後一時　天氣豫報▲午後一時十分　時報▼第四回放送（小林郁）▲午後二時　ニュース▲午後二時十分　管樂合奏（ビゼー）▲午後三時　ニュース▲午後三時十分　管樂合奏（ビゼー）▲午後四時　ニュース▲午後四時十分　管樂合奏（ビゼー）▲午後五時　子供の時間（東京）▲午後六時　ニュース▲午後六時十分　管樂合奏（ビゼー）▲午後七時　ニュース▲午後七時十分　管樂合奏（ビゼー）▲午後八時　長唄（東京）▲午後八時十分　管樂合奏（ビゼー）▲午後九時　ニュース▲午後九時十分　管樂合奏（ビゼー）▲午後十時　ニュース▲午後十時十分　管樂合奏（ビゼー）▲午後十一時　ニュース▲午後十一時十分　管樂合奏（ビゼー）

身の上相談

妻としての精神

が、苦くて困る

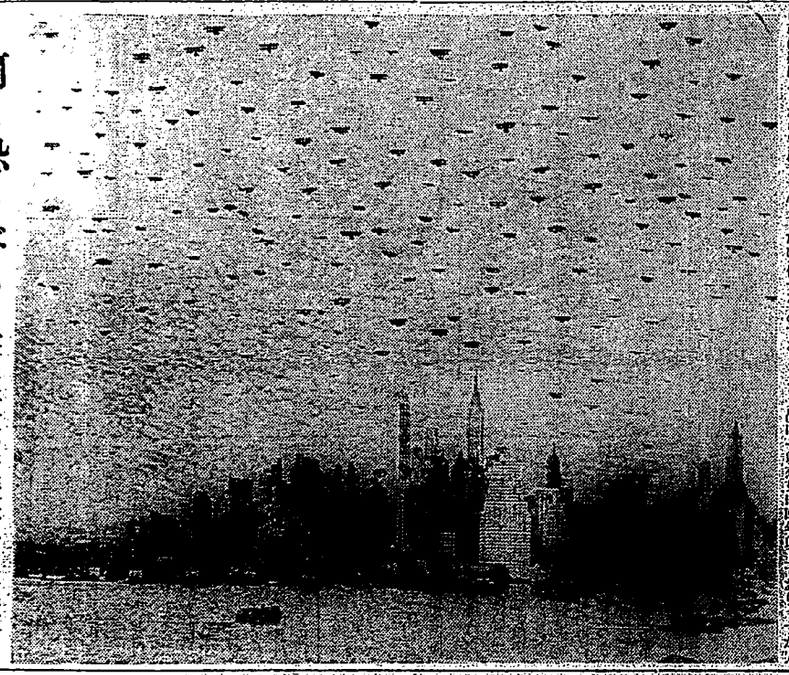
私は二十五歳の本局大男子であります。十一年ぐらゐ前に内地人の四女と結婚しましたが、私は一日も早く内地へ歸りたいと思つてゐるのですが、妻は内地人と同様でありますが、三年前に私は妻を貰ひましたが、この者が本局人の主婦として適當でないと思ひますが、私は何時も内地人の婦人と離婚したいと思つてゐるのですが、私は何時も内地人の婦人と離婚したいと思つてゐるのですが、

（問）

（答）

何と恐るべき

これは米國第一航空隊總動員による六百七十臺の飛行機が一齊に紐育の空を蔽つて大規模な防空演習をしてゐる壯觀である



の濟楊は砲銃
る限に丸金
（優郵良便宜）
地番七四丁一通仲南区中市濱横
（内通の駅汽中茅部）
店砲銃丸金鶴
（成瀬村函　主名）

女給數名入用
求職一件一回、登間貳拾錢、其他一回登間拾錢
匠名作

當ながだち

ダンサー　（前銀座松初步可）
登（電二〇四一）阿部秀雄

發賣番號當選福引大

料粧化ナテウ 優用愛待優

一等	ダイヤ入白金指環				
	（4.25.1）（一個）				
二等	大型姿見	8881	6654	4305	2221
	9.6.9.2	8893	6850	4821	2427
三等	不二絹風呂敷	9198	6988	5144	2680
	9.6.4.5	9319	6997	5151	2683
四等	ウテナ化粧料セット	9419	7201	5229	3411
		9499	7417	5765	3197
		9679	7676	5948	3599
		9709	7755	6117	3797
		9804	8669	6136	3829
		9966	8736	6497	4168
五等	毛ピン（お買上と同時に一個）	90	150	1011	1092
		1109	1245	1557	1663
		1872	2103		

ウテナ化粧料愛用者優待五十錢セール大福引券は一月廿三日東京小間物化粧品商報社に於て執行、右の通り當籤いたしました。この當籤番號は各組本部へ照會してください。

淡雪のやうに

色白く、きよらかに、美しく……

サラツとお肌に消える雪印クリーム

お求めは、最寄の、おビン飾り窓に、目印の雪印看板のウテナ雪印クリーム（冊錢、六十錢、一圓）

劑熱解性核結 ンホルヒ正

（珠粉・劑錠）
品優我
意注御

は劑本むしぜ生を力の痲治ら自肺ぎ防を殖繁の菌核結：著顯用作菌殺・腐防：熱解
りた劑適の發熱患疾性染傳他其熱スブチ腸・感流：冒感又

7—2

劑進增 ンシンメゴア

チバ「ンシンメゴア」

ンシンメトスシ	病經月・多過經月
ンマリクロブ	停陣の期正周經月

難困經月・經月無・順不經月
能機産生・全不育發器殖生
劑療治的理合の等得隊

＝波射注及劑錠きな用作副＝

多門○團の入城で ハルビン方面は安定

馬占山、蘇炳文も誠意を示し 東支線西南部線は七日から開通

【ハルビン八日發電通】多門○團の○團司令部に派遣し或は大佐總副官の許に於つて試掘を拔擢し自ら北滿各地の匪賊討伐に當るべしと豫ひ東支線西部線守備の蘇炳文亦鉄木○團長に對し誠意を示してゐるが斯くて東支線西南部線とも沿線安寧愈〻鞏固となり七日以來平常通り開通することに主つた、豫月間混亂たりし北滿も多門○團の入城を一轉機として急速に安定の途を辿つてゐる

四百の敗殘兵逆襲し ハルビン郊外を掠奪

邦人二名は遂に拉致さる

【ハルビン八日發電通】八日約四百の敗殘兵が逆襲し來りハルビン郊外を掠奪した、尚は敗殘兵は邦人二人を拉致したので我が在留邦人は之を奪還した

敵の重圍から救ひ出さるゝ わが二省提議の 上海中立地帶設定案

近く閣議に附する運びとなる

【東京八日發電通】既報上海中立地帶設定案は上海事件善後處置に關し當局間に意見の一致を見たもので近く閣議に附することとなつてゐるが、上海を中心に周圍二、三十哩の中立地帶を設け列國協力してその中立を保障すると言ふにあり永遠に上海を擾亂より救ひ外交人の安住地帶たらじめんとするにあつて上海工部局理事長フエツセンデン氏も同意見を有し、上海居住外交人もこの他、鎭江、蕪湖、九江、漢口、南京等との情報あり期待されてゐる、而して政府側では追つては青島、天津、廣東、漢口、南京等主要地にも之を設けんとの意向を持つて居り第一段として上海中立地帶設置案を提唱し上海に列國會議を召集し國際條約締結を提唱せんとして居り、政府今回の行動の成敗如何は頗る注目さるる所となつた

一般の興味は依然 日支問題に集注

軍縮會議の第二週目は さながら演説週間

【ゼネバ七日發電通】軍縮會議の第二週目は海軍豫備會談の開かれる數日の間を除いては全部公開會議に當てられ、各代表の演説が行はれる筈で、全體は水曜日午前十一時より開會する筈となつてゐる、從つて一般の興味は殊に日支問題の進展如何に集注されてゐる

上海事件調査委員 聯盟に調査を報告

規約十五條適用を強調か

【ゼネバ八日發電通】本日聯盟事務局に於て上海事件調査委員團の報告書を受理した、同報告書は英佛獨伊四國代表の調査に基き作成されたもので、日支兩國に對し聯盟規約第十五條の適用を強調し、日支兩國に對し事態の惡化を防止する爲め適當なる措置を講ずる樣勸告してゐる

正式報告を 祕密に付す

ドラモンド氏の態度に議論多し

【ゼネバ八日發電通】國際聯盟事務局長ドラモンド氏は上海に於ける國際聯盟代表より上海事件に關する報告を受けたが、事務總長は之を聯盟理事會の非公開會議に提出するか、又は聯盟加盟國の代表部內には若干の加盟國の代表部內には若干の加盟國の代表部內には若干の

漢文臺灣日日新報

上海廣東青島等 將提議設定中立地帶 訓電各駐外大公使

事實上中國爲非軍事國

八日東京至急報。確聞外務省。對駐外大公使。訓電于過般機會。廣東。上海。青島。漢口。天津各地。提議設定中立地帶。中立地帶之範圍。以上海爲先。現下上海軍衝解決之令。雖開催中。即欲期其實現。是時中國軍隊。不能利用租界。事實上中國殆非軍事國。恐有抵觸九國條約之故。宜改訂也。

陸海聯合軍 吳淞攻略戰

八日朝山砲隊猛射

八日吳淞電。我陸海聯合軍。已決攻略。午前五時。先行山砲隊猛射。五時半○○艦驅逐○隻。亦迫至距砲臺約二粁地點。開始砲擊。敵盡死反抗。午前七時。十一戰闘部隊。下出動命令。

我重爆擊機以下 八日朝下出動命令

八日上海電。我陸海聯合軍吳淞攻略戰開始。對于陸上根據地之我重爆擊機以下○○臺飛行隊。八日午前八時半。下出動命令。

野村第三艦隊司令 集軍艦于吳淞攻砲臺

八日上海電。野村第三艦隊司令官所乘旗艦○○。去八日早入港。於是作北軍艦全部于吳淞面。將對吳淞砲臺。行總攻擊。

鷄冠山守備兵七百 被敵包圍幾乎全滅

八日本天電。鷄冠山守備兵六十名。在安東縣鳳城西南八里紅旗街部落。昨日午後一時被七百匪賊包圍。同于全滅。

陸兵上陸 本日命令一下

八日東京電。上海發。八日海軍省發。七日午後七時三十分（上海時間）發。入夜陸兵全部。無事上陸。至上陸部隊集結終了之間。專以海軍陸戰隊。擔當全正面。由陽逐擊砲擊射擊。向敵猛擊砲擊之。上陸當夜配備完了。待八日命令。一舉欲攻略砲臺。雨雪倘未歇。兵火庶幾暫起。

向我領事館 肆行砲擊

破壞石橋洋服店

八日上海電。敵野砲隊。退却于北停車場附近第三線。昨夜中祭陣。朝來于租界內。砲擊我領事館。日本電信局。午前七時。敵彈二發。落于吳淞路石橋洋服店。同店破壞。領事館員。不幸無死傷者。

軍令部次長 高橋中將 轉補決定

八日東京電。山梨大命部長。決定更迭如左。今明日中。令見發表云。

海軍大學校長

補軍令部次長

海軍中將 高橋三吉

補軍令部次長

海軍中將 百武源吾

補海軍大學校長

南京領事館 日內改爲 總領事館

八日東京電。南京領事館。昇格總領事館。

鮮米實收 千五百餘萬石 意外多數

八日京城至急報。朝鮮總督府發表。昭和六年度朝鮮米實收額千五百八十七萬二千九百九十九石。比第一回收穫想。減二萬八千六百九十一石。少于前年度實收二百三十萬千六百七十八石。即五百餘萬石。故期米反落也。

時評

○

日華上海○日華人等。未歐美人急文明。外交急謀詐。無住不謀惱。幹外國同志出排解。兩國不致有此殘人。縱之自相戕賊。而已不折一兵。相推殘。坐收漁人之利。兩國軍部。○不猛省之。

○

於軍縮會議延長。其大意者。本邦帝國。不欲擴張軍備。以維持國防。故主張軍縮。而軍縮之目的。在減少軍費。以圖國力之發展。軍縮會議。延長一年。其大意者。本邦帝國。不欲擴張軍備。以維持國防。故主張軍縮。而軍縮之目的。在減少軍費。以圖國力之發展。

○

於軍縮會議延長